

# ティーチング・ポートフォリオ(教育業績ファイル)

|                    |                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教員氏名               | 後藤 正孝                                                                                                                                                                                                                                |
| 主な担当科目             | ピアノ教養特論Ⅰ,ピアノ教養特論Ⅱ,演奏会実習,基礎ゼミ,指導法特別演習                                                                                                                                                                                                 |
| 2024年の教育目標・授業に臨む姿勢 | 2024年度も引き続き授業やレッスンにひたむきに取り組めました。レッスンでは学生の悩みや不安に思っていることにできる限り寄り添い、演奏だけでなく言葉できちんと説明できるよう日々文献を読んだり論文を読んだりして研究に励みました。また心理学の文献にも興味を持ち、少しずつ独習ながら勉強しております。もちろん弾いてお手本を示すことが私のモットーですので、日々の自己鍛錬は怠りませんでした。                                      |
| 2024年の教育に関する自己評価   | 学生ひとりひとりに寄り添うことを2024年の目標として掲げ、とことん向き合うことを主眼に置き日々取り組んで参りました。クラス担任として相談に乗ったり時には厳しく接したこともあります。実技担当教員として技術や音楽性の向上だけでなく、人間的に成長できるよう自分自身の経験をしっかりと伝える努力を続けてきました。時には門下生ではない学生の進路などの悩みの相談に乗ったこともあります。今後もそのような意識を忘れず、教育に邁進して参ります。              |
| 2024年のFD活動に関する自己評価 | 2024年度のFD活動は、主に鍵盤楽器部会や各分科会でのFD研修会に積極的に参加して参りました。鍵盤楽器部会FD研修会でのグループワークではファシリテーターとして進行役を務め、全体FD研修会でのグループワークでもファシリテーターとして臨みました。自分の専門ではない分野の先生方との談義は大変有意義なもので、今後の自分自身にとって大変参考になる情報がたくさんございました。今後は自分自身も様々なことに興味を持ち、積極的にFD活動に参加していきたいと存じます。 |
| 授業改善のために取り入れた研修内容  | 私は実技の個人レッスンが主とした業務となっておりますので、授業改善に繋がることとは少し違ってくるかもしれませんが、留学生と接するときに相手の国の文化や言語を勉強し理解する努力はしました。日本が好きで日本で学びたくて来日している学生が大半ですので、寛大な心で真摯に向き合えば心を開いてくれるのだと実感しました。まだ留学生の実技担当はしたことがありませんが、今後活かしていきたいと思えます。                                    |

## 2024 年度(後期)「学生による授業アンケート」結果に対する授業改善計画書

教員コード:2466 教員名:後藤 正孝

### 1)アンケート結果に対する所見

ひとつひとつのデータがとても参考になっている。特に記述は学生の生の声が聞くことができ、どう感じているのかを直に感じることができる。もう少したくさんの学生の皆さんにアンケートに答えて欲しいのが正直なところだが、ポジティブな意見だけでなくネガティブな意見も真摯に受け止めたい。

### 2)要望への対応・改善方策

実技レッスンに関しては、自分の方針として主観的になりすぎない、断定的な言い回しではなく、ひとつの考え方の提案をしたいと常に思っているので、どうしても学生の望むようなズバッと指摘することができないことがある。学生それぞれに個性があり、同じ指導方法ではダメなので、自分自身の指導法に様々なバリエーションを持たせたいと思う。そのために自己研鑽を怠らずに続けていく。授業の課題に関しては、不公平に感じることがあるのは当然だ。特に授業を休んでしまった人への情報共有をもっと迅速にし、なるべく差が出ないように出来る限り対処していきたい。

### 3)今後の課題

授業に関しては、スムーズな情報共有のやり方、アンケートの回答率をどうしたら上げられるかを熟慮していく。実技レッスンについては、学生自身のモチベーションをどうしたら保てるのか、弾いて示すだけでなくレッスンでの言葉選びもよく考えたい。

以 上